

開催日時:平成 24 年 5 月 21 日

19:00-21:00

場所:青山生涯学習館 3 階

学習室 2

特定非営利活動法人 三陸ボランティアダイバーズ第 1 回通常総会

<議事録>

1. 理事長挨拶
2. 議長の選任 満場一致にて理事長佐藤寛志が議長に選任された。
3. 議決数の確認及び総会成立の宣言
 - ①議決権を有する正会員数 22名 ※総会成立には①の 50%以上の出席が必要
 - ②委任状を含む出席正会員数 19名 (うち委任状出席 3名)出席者(順不同)
鈴木ジュリ、竹林真、山下直哉、中村裕治、池田宣生、野中恵美子、西村順、秋谷照美、小林佳代、米田彩冬子、植松若菜、森和太、佐藤美香、山下将則、早乙女祐基、佐藤寛志、以上16名
委任状出席)池田由香里、鍋島宏昭、小林佐和子、以上3名
4. 資料確認
5. 報告依頼事項 特になし。
6. 審議事項

第 1 号議案	平成 23 年度活動報告書の承認について	原案通り可決
第 2 号議案	会員資格と会費の徴収について	原案通り可決
第 3 号議案	理事の追加選出について	原案通り可決
第 4 号議案	監事の追加選出について	原案通り可決
第 5 号議案	決算書類の承認について	原案通り可決
7. 協議事項
 - 第 1 号議案 平成 24 年度活動計画について
 - 第 2 号議案 その他運営について
 - 1)今後の現地での作業、チャリティーダイブ等の実施予定について
議長より別添資料により説明があり、活動拡大に伴う運営能力等について質問があったが、大半を外部委託などで賄うことにより対応するとの説明があった。
 - 2)チャリティグッズ販売、チャリティーダイブ開催等の外部委託について
ファンダイブやSPについてはリアスに委託、経費も明確に分割できる。Tシャツ販売については、在庫保管の問題もあり、鈴木ジュリまたは佐藤美香への在庫売却ならびに今後の販売委託を検討することとした。
 - 3)運営スタッフの選任及び交通費等の支給について
早乙女理事より別添資料の通り説明があったが、会員からは交通費の支給は不要であること、原資があるのであれば代わりに現地での保険付保に充てられないかな

どの希望が出た。(理事会での継続検討とした。)

4) 運営体制について

早乙女理事より別添資料の通り説明があった。

5) 費用の精算方法について

早乙女理事より別添資料の通り説明があった。

6) 今後の補助金用途について

早乙女理事より別添資料の通り説明があった。

7) 税金対応と今後の経理体制について

山下監事より、本来の経理の量はさほどでもないが、領収書を期限通りに提出しない人や在庫管理がうまくいっていないこと等から、経理スタッフに余計な負担がかかっている。今後はルールを守って運営に協力して欲しいとの意見があった。

8) ボランティア作業参加に伴う災害復興支援車両の申請方法について

現状の申請は6月末まで。今後については確認でき次第対応。

9) 潜水作業に伴う器材のメンテナンスについて

森新理事より、作業に使用する器材のメンテナンスについて説明があった。

10) 理事会の開催について

今後、定期的に理事会を開催して懸案事項への対応を図っていきたい。

8. 監事講評

以上

■審議事項 第1号議案 関連資料

別紙

■審議事項 第2号議案 関連資料

(会員資格と会費)

正会員(メンバー) 10,000円/年 →「運営スタッフ」も正会員となることは可能

三陸または東京での活動への参加を中心にお考えの方。

(実際に現地でボランティア活動を行って頂ける方にお勧め)

総会での議決権を持ちます。

※特典等詳細については別途理事会にて決定します。

賛助会員(サポーター) 5,000円/口

本活動を温かく見守ってくれる方。

(現地には行けなくても、三ボラを応援したい方にお勧め)

総会での議決権はありません。

※特典等詳細については別途理事会にて決定します。

■審議事項 第3号議案 関連資料

(理事に追加する候補者の氏名)

・森和太

・竹林真

■審議事項 第4号議案 関連資料

(監事に追加する候補者の氏名)

・大場誠司

なお、山下将則は2012年5月末日にて退任することとなった。

■審議事項 第5号議案 関連資料

別紙

■協議事項 第1号議案 関連資料
別紙

■協議事項 第2号議案 関連資料

1)従来、毎週末行っていた水中ガレキ撤去作業を隔週開催とし、残りの週はチャリティーダイブなどの実施に充てたい。

2)従来SVDにて制作、発注、入出金を行っていたTシャツ等のチャリティグッズ、チャリティダイブ等について、すべてを外部に委託し、寄付金のみを受領することとしたい。

(チャリティグッズの販売委託先)

・鈴木ジュリ

(チャリティダイブ並びにSVDSPの開催)

・リアス

3)運営スタッフの選任について

(候補者と任務)

・佐藤寛志(現場統括)

・越智隆治(広報)

・早乙女祐基(企画、渉外、広報、補助金)

・森和太(器材、設備、女川担当)

・竹林真(経営、企画、補助金)

・鈴木ジュリ(受付、イベント)

・浦嶋康元(受付、現場管理、ツアー)

・植松若菜(ツアー)

・櫻井淳(女川担当)

なお、運営スタッフが担当業務を目的とした現地等への訪問に伴う交通費等の支給については別途理事会で決定する。

4)運営体制について

スタッフの体制図(別紙参照)

5)費用の精算方法について

経理方法

6)今後の補助金用途について

・日本財団

・中央共同募金

・ジャパンプラットフォーム

・環境省

・more project

7)税金対応と今後の経理体制について

・運営スタッフの経理フロー

8)ボランティア作業参加に伴う災害復興支援車両の申請方法について

9)潜水作業に伴う器材のメンテナンスについて

・器材メンテナンス費予算確保

10)理事会の開催について

定例理事会を年4回の開催とし、理事長は必要に応じて臨時理事会を招集する。

※総会で決定する重要事項以外の事項について、審議、決定を理事会で行います。

理事会での決定事項は会員に議事録等により、速やかに報告されます。

平成24年5月21日

出席理事署名

監事署名